

## 片貝第二発電所の出力変更について

平成29年8月9日  
北陸電力株式会社

当社は、片貝第二発電所の発電所出力を増加させたことから、本日（8月9日）、電気事業法の規定<sup>※1</sup>に基づき発電事業変更届出書を経済産業大臣へ届出ましたので、お知らせします。

当社は、電源の低炭素化の取組みの一つとして、水力発電電力量の拡大を目指し、既設設備の改修等に積極的に取り組んでおります。

この度、片貝川水系の片貝第二発電所において、水車の設備改修（水車羽根車の取替）を実施し性能確認試験を行った結果、発電所出力を300kW増加できることを確認したことから、下記のとおり出力を変更しました。

当社は、引き続き再生可能エネルギーの導入拡大などにより、低炭素社会の実現に積極的に取り組んでまいります。

### 記

発電所名	最大出力	年間発電電力量（増加量）	CO <sub>2</sub> 排出量削減効果 <sup>※3</sup>
かたかいだいに 片貝第二発電所 （富山県魚津市）	8,600kW (300kW増)	年間約170万kWh <sup>※2</sup>	年間約1,000トン

以上

別紙：「片貝第二発電所の概要」

※1 電気事業法第27条の27第3項の規定

発電事業の届出事項に変更があった場合、経済産業大臣に届出なければならない。

※2 一般家庭約540世帯の年間使用電力量に相当

※3 当社2016年度調整後CO<sub>2</sub>排出係数を使用して試算

## 片貝第二発電所の概要



片貝第二発電所 全景



片貝第二発電所 水車羽根車（ランナ）

	発電所諸元
運転開始年月	大正11年8月
水車型式	横軸単輪単流渦巻フランス水車
発電機型式	横軸三相交流同期発電機
主機台数	2台
発電所出力	8,600kW (300kW増)
増分発電電力量	約170万kWh/年

## ＜参考＞

今回の出力増により、2007年度対比で、累計約1.37億kWh/年の発電電力量増加  
 （目標：2025年度までに発電電力量2.4億kWh/年の拡大（2007年度対比））